

令和3年度全国高等学校総合体育大会実施時における
新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針

－ 卓球競技における対応策 －

令和3年4月1日

公益財団法人 全国高等学校体育連盟卓球専門部

【1】はじめに

(公財)全国高体連卓球専門部では、全国高等学校総合体育大会卓球競技大会が、選手・監督及び大会に参加するすべての方々の安全と安心を確保し、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した大会にしたいと考えております。

つきましては、(公財)日本卓球協会と(公財)全国高等学校体育連盟の新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関するガイドラインを基準として、『全国高等学校総合体育大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針』を作成しました。

なお、ここに述べる感染対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の科学的根拠の蓄積や、流行状況の変化に応じて随時変更されてゆくべきものですので、適宜改訂を予定しております。ご利用の際には最新版であることをご確認ください。

また、この基本方針に従うことで、必ず感染を防御出来るというのではなく、その時の環境、感染状況等を考慮して、現場にいる方々の適切な判断で、臨機応変な対応が必要となりますので、御協力をお願いいたします。

【2】大会開催留意事項について

1) 競技開催について

- ① 競技大会は選手・役員をはじめ大会関係者全員の安全・安心の確保を最優先事項とする。
- ② 競技大会実施の可否、実施時における競技運営における重要事案の決定については、開催都道府県知事の感染防止対策方針に準拠しつつ、(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部理事会で審議し、決定する。
- ③ 参加校の競技登録生徒と監督・コーチ、補助役員生徒は、健康状況チェックシート(様式1)に大会2週間前から大会参加終了日まで毎日記入し、引率責任者に提出する。引率責任者は、記載内容と、参加者の様子を確認した上で、健康チェック提出用紙(様式2)を、毎日会場受付に提出すること。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、健康状況チェックシート(様式1)の個人の原本については、各校引率責任者が1ヶ月以上保存すること。
- ④ 大会役員、主催、共催、後援団体並びに大会視察員(事前申請者のみ)は、健康状況チェックシート(様式1)に大会2週間前から大会終了まで健康状態を記入し、初日に様式1を、2日目以後は、様式2を毎日会場受付で提示し、入館審査を受ける。
- ⑤ 実行委員会は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、大会参加者から提出された健康チェック提出用紙(様式2)および、大会役員、主催、共催、後援団体並びに大会視察員から提出された(様式1)について、1ヶ月以上保存しておくこと。
- ⑥ 大会期間中は、体育館、アリーナ、ギャラリーのそれぞれ入口で、検温及びIDチェックを常時行う。その際、37.5℃以上あった場合には、医療関係者立ち会いの下で再検査を行い、37.5℃以上が改善されない場合は、体育館から退出していただきます。その場合、チームは棄権扱いとなります。
- ⑦ 参加者に陽性者が確認された場合には、保健所や医療機関の指示に従うこと。
- ⑧ 参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に対して速やかに報告すること。実行委員会は、報告があった場合には、関係機関の求めに応じて対応すること。

- ⑨ 今後の状況の変化により、大会の中止、大会日程等の変更等、急な変更が生じることもあり得る。

【3】競技運営について

1) 入場制限

- ① 観客の有無については、別途お知らせいたしますので、その内容をご確認のうえ、改めてご対応下さい。

※ 全員にIDカードを発行するので、常時携帯すること。このカードが無い者は、会場への入場はできない。

2) 公開抽選会

学校対抗は、例年開会式前日に、各校の代表者による抽選を行っていたが、抽選会場の密を回避するため、7月10日にオンラインによる公開抽選会を行い、その様子をweb配信する。

3) 監督会議

会場の密を回避することに努め、短時間で会議が終了出来るように、連絡事項は、予めホームページに掲載する。

4) 開会式

今後の感染状況により、必要最小限の規模での実施を検討する。

5) 各表彰

- ① 3位、5位表彰は簡素化し、試合が終わり次第すみやかに実施する。
② 学校対抗の1位・2位の表彰は決勝終了後簡素化して実施する。
③ シングルス1位～3位の表彰は閉会式で簡素化して実施する。

6) 閉会式

簡素化して実施する。

【4】主催者が配慮する感染防止策について

1) 全てのエリア

- ① 手指消毒剤の設置をする。
② 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行う。

2) アリーナ

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する。
② 卓球台は試合毎に、専用ペーパータオルを使って除菌作業を行う。
③ ボールは、試合毎に、新しいものを使用する。
④ 学校対抗は、2台使用とし、ベンチの密を避ける。
⑤ 試合終了後、ベンチ、審判席、カウンター、タオル収納カゴ等の消毒を行う。

3) 練習会場

- ① 密にならないような、練習タイムテーブルを作成する。
② 卓球台の除菌作業をこまめに行う。

4) 会場入り口、受付

- ① 大会参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。

- ② 受付を行うスタッフは、マスクを着用する。
- ③ 大会参加者から、「健康チェックシート提出用紙」を毎朝提出してもらうとともに、検温を行う。なお、個人情報の取扱いに十分注意する。

5) 手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ① 手洗い場にはポンプ型石鹸を用意する。
- ② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。

6) 更衣室

- ① 一度に入室する参加者の数を制限する。
- ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

【5】参加者の感染防止策について

1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせていただく。

- ① 体調がよくない場合。（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
- ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

2) マスクを持参し、卓球を行っていない時は必ずマスクを着用すること。なお、マスクは空気が漏れない、空気が入らない、隙間の無いものにする。

3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

4) 他人との距離をできるだけ 2 mを目安に（最低 1 m）確保すること。

5) 無観客試合とし、参加申込書に記載の無い者は、入場できないこととする。

6) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと。

7) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

9) 大会前後のミーティングでは、密を避けること。

10) 観客席でも密にならないように間隔を開けて席に座ること。

11) ごみについては、各学校で必ず持ち帰りの徹底をすること。

12) 昼食を取る際も周りとの距離を取り、向かい合わず、会話も控えること。

【6】監督、引率責任者の留意事項

① 学校長に認められた引率責任者の引率がないと試合に参加できない。

② 引率責任者は大会参加 2 週間前から、参加生徒全員に「健康状況チェックシート」（様式 1）を記入させ、チェックが付かない項目がある場合は、その生徒の参加を見合わせる。

③ 生徒の保護者並びに学校長の参加承諾を得ること。

④ 大会期間中は、生徒全員の「健康状況チェックシート」（様式 1）を確認したうえで、「健康チェック提出用紙」（様式 2）に記入をし、会場受付に毎日提出する。その際、学校ごとまとめて入場し一緒に受付をすること。

⑤ 入場待機しているときにも、人と人の間隔を取らせて、密にならないように注意すること。

【7】選手の留意事項

- ① ベンチにいる選手は常時マスクを着用すること。
- ② ベンチから試合中の選手へ大きな声で応援をしないこと。(応援は拍手のみで行う。)
- ③ 試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。
- ④ 試合中、大声を出すことは慎むこと。
- ⑤ 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。
- ⑥ 握手等の身体を接触させる挨拶は行わないこと。
- ⑦ 試合のないときは、観客席等で人との距離を保ち、声を出しての応援はしないこと。
- ⑧ タオルの共用はしない。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。
- ⑨ 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしないこと。

【8】宿泊について

- 1) 宿泊施設関連の業界団体が定める最新の「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に従うこと。
- 2) 参加選手の宿泊については、配宿センターに申し込みをすること。
- 3) 体育館に入場が認められている者で、配宿センターの斡旋する宿舎外に泊まる場合、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、大会参加者の宿泊先・交通手段を大会本部で把握するため、大会ホームページに掲載した宿泊・交通手段調査を入力フォームに、登録すること。

【9】移動について

- 1) 感染リスクの軽減を考え、密を避ける移動計画を立てる。
- 2) マスクを着用するとともに、会話をできる限り慎む。
- 3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 4) 移動の際には、事前に食事を準備し、サービスエリアを含めた外食を出来るだけ避ける。
- 5) 飛行機、新幹線を含む特急電車等を利用した際には、号車番号、座席番号を記録する。
- 6) バス輸送に関しては、「貸し切りバスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」に従うこと。
- 7) 大会開催前後に、開催地及び近隣地域で練習をする場合は、細心の注意を払って行動する。

全国高体連卓球専門部長 様

令和 3 年度全国高等学校総合体育大会卓球競技会
健康チェック提出用紙

学校名または団体名 _____

引率責任者または
大会役員等氏名 (自署) _____

I D 記載番号 _____

期 日 _____ 月 _____ 日 () _____

参加生徒数 _____ 名

監督・引率者数 _____ 名

合 計 _____ 名

(1 人で提出の場合, 合計に 1 を記入)

- 大会 2 週間前と、当日の健康チェックシートの状況から判断して、
出場を自粛する者が

いる ・ いない (いずれかに○印)

(『いる』場合には、具体的に確認します。)

※ 大会期間中、毎日記入し、受付に提出してください。